



野網 義一 議員

夜間の点滅信号をなくし 交差点・横断歩道を明るく

点滅信号の改善は警察に要望している。費用の面もあるが、交通量の関係や信号間の調整など出来るだけ早く改善したいと回答があった。夜間実際に歩いてみたが、交差点や横断歩道で暗いところがあり、危険だと感じた。地域の協力を得ながら警察と協議し改善したい。



下校時の交通安全指導（草深地内）

町長

町内には同様の夜間点滅に変わる信号が西幹線で2カ所、他に池田高校西とトミダヤの所にある。早急に通常の信号に変更されるよう公安に申し入れてほしい。また、交差点付近が暗いのも安全確認がしにくいので明るくされたい。

平成28年11月5日午後9時10分頃池田中学校東の信号交差点の横断歩道を渡っていた71才の男性が74才の女性が運転する車にひかれ死亡した。
お互いにもっと慎重に行動していれば事故は起こらなかったことはいまでもないが、信号が点滅信号に変わり、歩行者は赤点滅の状態では横断せざるをえなかった。通常の信号であればこの事故は起こらなかったのではないか。

メッキ工場の操業が不安 公害防止協定を

片山北地区のもやし工場の跡にメッキ工場が進出を準備していることで周辺住民は環境が悪化しないか大変心配している。用途地域が導入されていたら建築基準法では工業地域（工業専用・準工業を含む）でしか認められないものです。また、近くには地域住民が利用する井戸だけではなく、町の南部簡易水道の水源地もあり、南海トラフで大きな地震が近い将来起こると言われており大変心配している。
いつまでもいい環境を残せるよう町が中に入って意見や取り纏めをする必要がある。

地域の発展、企業の発展は相互理解が必要。町が誘致した企業とは毎年話し合いの場を設けている。町と企



土砂災害ハザードマップより

町長

交通弱者対策の 充実を

業と地域が協定や覚え書き結ぶ企業が操業を開始して環境面で問題があれば立ち入り調査や指導などが出てくる。南部簡易水道に影響が出た場合、上水道の水を南部に回せる余裕がある。
住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるようコミバスにバス停以外でも乗車出来るよう改善されたい。コミバスの利用が困難な人には福祉有償運送（タクシー）の導入を。

町長

コミバスの利用者が上半期で約一万五千人で利用者も固定されてきている。乗車する場合もバス停以外で利用も出来るよう検討する。生活支援事業指定登録制度で15名ほどが買い物等で利用されている。新年度に社会福祉協議会で福祉有償運送業のシステムが出来ないか検討する。